

建築学科 カリキュラムフロー

【基礎教育課程】

	学修内容 朱文字:必修、青文字:選択必修、黒文字:選択	1年		2年		3年		4年		
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
初年次教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主的・継続的に学修し、社会に貢献できる人材となるための心構えを身につける ・ 自身の考えを論理的にまとめ、他者に伝えるために必要となる基礎的能力（記述力、口頭発表力、コミュニケーション能力）を身につける ・ 一定の制約下で個人やチームで計画的に課題に取り組み、解決する基礎的能力を身につける ・ コンピュータに関する基礎知識を修得し、それらを活用する基礎的能力を身につける ・ 図形表現の技法を理解し、図形による基礎的なコミュニケーション能力を身につける 	SOJOセミナー① SOJO基礎I②	SOJO基礎II②							
キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 働くことの意義を理解し、自らのキャリアを具体的かつ継続的にデザインする基礎的能力を身につける ・ 身近な問題や実社会の課題を個人やチームで解決する基礎的な能力を身につける ・アントレプレナーシップ（起業家精神）とは何かを理解し、チームでビジネスプランを作成し発表する能力を身につける ・イノベーション創出のための課題解決手法とフレームワークを身につける 	アントレプレナーシップ入門② (夏期集中)	ベンチャービジネス②	イノベーション入門②	ローカルイノベーション②	キャリアプロジェクト①	キャリアセミナー①			
人間と科学・外国語教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人として求められる一般常識・基礎的汎用的能力を身につける ・ 自ら問題を発見し、それを論理的に解決して、他者に伝えるために必要な基礎的能力を身につける ・ グローバルな視点から多面的に物事の本質を理解し、広く論理的に考える基礎的能力を身につける ・ 技術者が社会に対して負う責任を理解し、倫理観を身につける ・ 自らの人生を豊かに幸せに過ごすための大きな要素である「心と体の健康」について、理解を深め継続的に実践する能力を身につける 	健康スクーリング教育I①	健康スクーリング教育II①	日本語表現 日本文学 人間と心理 人間と哲学 人間と歴史 人間と環境 現代の社会と法 現代の社会と政治 現代の社会と経済 英語圏の文化と社会 中国語圏の文化と社会 韓国語圏の文化と社会 ドイツ語圏の文化と社会 フランス語圏の文化と社会 中国語 韓国語 ドイツ語 フランス語 アートとデザイン 健康科学概論 (★すべて②単位)		日本国憲法②	科学技術者倫理②			
数理基礎教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数理の基礎を学び、論理的思考力を養うとともに、理工学・技術の諸問題に応用・活用する基礎的能力を身につける ・ 実験に関する基本的な知識と技術を理解し、それらを活用した実験計画の立案と実施、観察、考察、報告する基礎的能力を身につける 	工学・情報系の基礎数理I③ (基礎数理+) 工学・情報系の基礎数理I③ (★リメディアルクラス対象)	工学・情報系の基礎数理II③	工学・情報系の数理I② 確率・統計②	工学・情報系の数理II② 微分方程式②	基礎物理学②	物理学②	物理学実験②	基礎化学I②	基礎化学II②
英語基礎・日本語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自律的に英語を学修するための学修方法を身につける ・ 英語による基礎的コミュニケーション能力を身につける ・ 海外留学研修により英語コミュニケーション能力を実践し、グローバル社会で活躍する基礎的な能力を身につける 	イングリッシュコミュニケーションII② (基礎日本語I②)	イングリッシュコミュニケーションIII② (基礎日本語II②)	イングリッシュコミュニケーションIV② (基礎日本語III②)	イングリッシュコミュニケーションV② (基礎日本語IV②)	英語留学研修②	TOEIC演習②	★基礎日本語は留学生必修	アカデミック英語②	

【専門教育課程】

	学修内容	1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門共通	建築を包括的・横断的に理解し、各専門分野の立場から企画、計画及び検証、設計を展開して、それをプレゼンテーションする横断的デザイン技術を養成する。	アーキワークⅠ①	アーキワークⅡ①	アーキワークⅢ②	アーキワークⅣ②	建築防災②*3 情報処理論②*3	建築積算② 建築法規② 建築ゼミ①	卒業研究⑧	
・建築設計	建築を計画する上で検討すべき機能性、安全性、快適性、及びデザインに関する知識と理論を理解し、空間創造のための技術及び計画表現のための技術を養成する。	建築製図Ⅰ① 建築設計Ⅰ②	建築製図Ⅱ① 建築設計Ⅱ② 地域都市計画② デザイン実習Ⅱ①	建築製図Ⅲ① 建築設計Ⅲ② 建築計画Ⅰ② 建築CAD実習Ⅰ①	建築設計Ⅳ② 建築計画Ⅱ② 建築CAD実習Ⅱ①	デザイン実習Ⅲ①	建築意匠設計②(*1)		
・建築歴史	建築や都市の成り立ちと変遷に関する知識を身につけ、時代の変化の中でのあり方を理解する。			建築史Ⅰ②	建築史Ⅱ②				
・建築環境・設備	建築環境と建築設備に関する知識を身につけ、建築空間が人に与える生理的、心理的影響及び建築と環境のかかわりを理解する。			建築環境工学Ⅰ②	建築環境工学Ⅱ②*1	建築設備Ⅰ②	建築設備Ⅱ②*1 建築設備設計②(*1)		
建築構造	各種建築構造の知識を身につけ、建築物に生じる力学的現象及び構造安全性を理解する。	静定構造力学②	材料力学②	不静定構造力学② 建築構造学②	鉄筋コンクリート構造Ⅰ② 鋼構造Ⅰ②	鉄筋コンクリート構造Ⅱ②*2 鋼構造Ⅱ②*2 耐震工学②*2 建築構造実験②*2	建築構造設計②*2		
建築生産	各種建築材料の知識を身につけ、建築物の構法・施工及び維持・保全の方法を理解する。	建築材料②				建築施工②	建築施工管理②*2	建築測量②	
プロジェクト	建築学の専門的知識に基づく実践力を養うため、計画から設計までのプロセスを理解する。					地域計画設計③*1			

*1建築計画コース必修 (*1)建築計画コース選択必修 *2建築構造コース必修 *3建築計画及び建築構造コース必修

【教職課程関連科目】

教職関連	・教育者としての崇高な使命を自覚し、豊かな人間性や社会性などの総合的な人間力及び教科や教職に関する高度な専門性と実践的指導力を身に付け、「いのちとくらし」を大切に教育を行うとともに、地域の教育・文化の発展に貢献し、社会から尊敬・信頼を得ることのできる教員を養成する	教職概論	教育制度論	進路指導・生徒指導論	教育相談の理論と方法	工業科教育法Ⅰ	工業科教育法Ⅱ	教育実習Ⅰ	教育実習Ⅱ	
		工業教育概論	教育原論	特別支援教育論		職業指導Ⅰ	特別活動論		教職実践演習	
				総合的な学習の時間の指導法		教育心理学	職業指導Ⅱ	職業指導Ⅲ		事後指導
						教育課程論	教育方法論	事前指導		